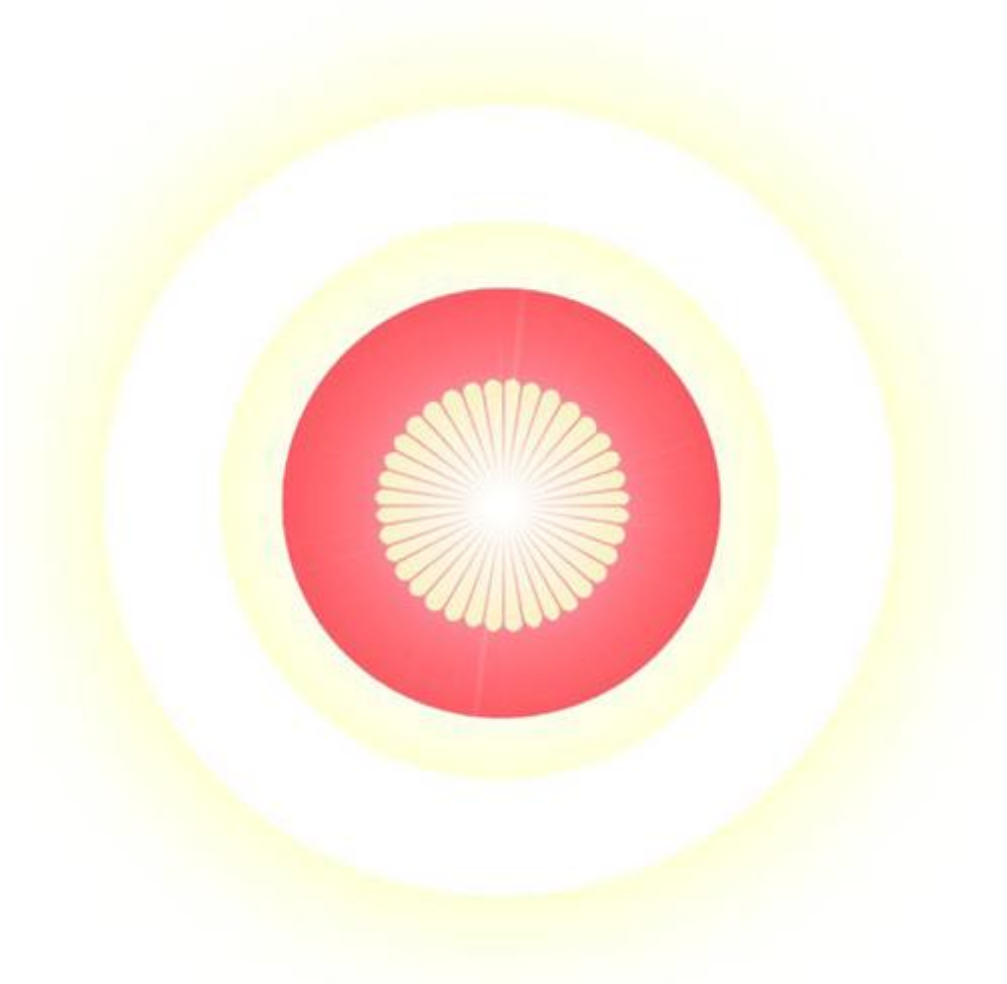
無限のアセンションに向かって

2012年7月 30 日

NO4－1　つとむ



1995年が明けて間もない1月17日に、
阪神・淡路大震災が発生しました。
私が、スピリチュアルな世界に興味を持ちだしたのは
この頃からでした。
それまでは、「精神世界」、「スピリチュアル」、ましてや
「宗教」などにも全く興味も関係もありませんでした。
大学を卒業して、松下電器(現パナソニック)に就職以
来、生産技術に携わっていましたが、何事もあまり目立
たず平均以上というような感じでした。

それまでも、なんとなくは知っていたと思うのですが、
「見えない世界」が主であるということを探求するために、
精神世界関係の書物を猛烈に読みだすという生活が
何年間も続きました。よく眠くもなりましたが、
ワクワク楽しくてしょうがありませんでした。

そのような中で、「アセンション」、「ライトワーカー」という
キーワードを知るようになりました。

「この本をよんでいるあなたもライトワーカーなのです」
と言われると、最初は、
「えっ」と思いましたが、そのうちにだんだん自分の中で
確信に変わっていきました。

たくさんの本を読むにつれ、それなりの知識はつくものの、
その内容の実践が「思ったように進んでいない」と
いうふうに感じていました。
それでも、あいかわらずの読書と、その中にでてくるワー
クや、ヒーリングだったり、レイキだったり、いろいろ実践し
てみるもののなかなか長くは続かないのでした。

「スピリチュアル」という言葉を聞いてから、すでに 17 年
以上経っており会社も定年退職し、52 歳の時には
慢性腎不全を患い人口透析をすることになってしまい
今も続いていますし、今後も続きます。
2012 年が近づくにつれ、「ああ、もうすぐ 2012 年だ！」、
「どうなるのだろう？」という心配から、

「もうなるようにしかならないのかな！」という
あきらめの心境になっていた頃でした。

2011年の夏も終わる頃、手にした1冊の本が
「天の岩戸開き」でした。
表紙から、文章から感動のエネルギーがあふれており、
あきらめかけていたものがすべてこの1冊に
込められているように感じました。
私の人生を変える(進化させる)珠玉の1冊となりました。
“宇宙は、準備ができた者に必要なものを与えてくれる“

著者Ai先生のアセンション・アカデミーに参加し、
現在アセンションの学びと実践が進行中です。
アカデミーの特徴は、
すべての高次と地上のコラボによる唯一のアセンション・
アカデミーだということでしょう。

アセンションとは、“次元上昇”とも訳されるが、
宇宙の自然な進化であり、
地球にとっても、人にとっても、あらゆるすべての生命に
とっても、存在する目的そのものなのです。
ですから、アセンションは、誰もが自分の意志で目指して
いくことができるものだと言えるでしょう。

私は、今、愛と光にあふれた素晴らしい仲間とともに、
自己のアセンションと、宇宙、地球、そして一人でも多く
の方をアセンションに導いていくことができるように、
お尻(しっぽ)にムチ打って奮戦中です。

GO GO GO ！！！